

# 北海道 高教組情報

発行所  
 060-0042 札幌市中央区大通西12  
 高校センター北海道高教組本部  
 電話 231-0816番  
 FAX 241-8510番  
 e-mail kokyoso@dokokyoso.jp  
 編集発行 國田 昌男  
 責任者

http://www.dokokyoso.jp/

No. 16-9  
 2016. 12. 19  
 職場要求アンケート特集  
 全教職員配布号

## 「職場実態・要求アンケート」

# 浮きぼり

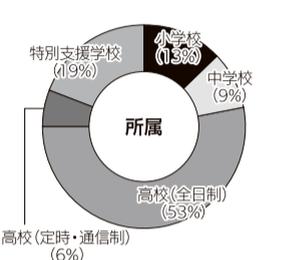
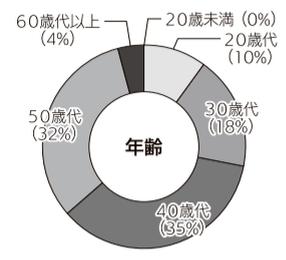
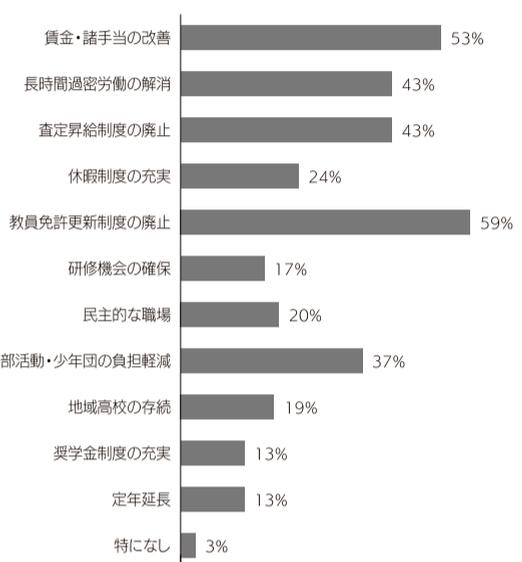
# 超勤の実態 部活動の負担

「もっと働きやすい職場にしませんか?」と呼びかけ、高教組、道教組が全道の教職員を対象に実施した「職場実態・要求アンケート」に、小中・高・特別支援学校の1677名から回答をいただきました。ご協力いただいた教職員みなさまに感謝申し上げます。ポイントをまとめて結果を報告しますが、詳細は高教組ホームページで公表しています。引き続き、さまざまなご意見を頂ければ幸いです。

### 職場の要求明確に

「職場で改善、実現してほしいこと」として、年代・職種を問わず一番多かったのは、「教員免許更新制度の廃止」で、回答者数に占める割合は実に59%でした。高教組は「子どもた

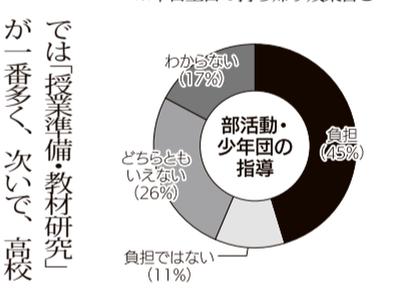
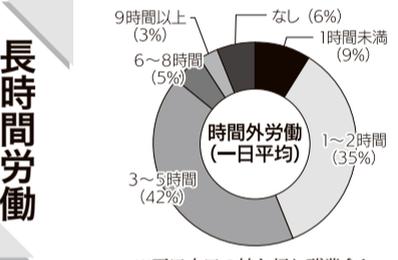
改善・実現してほしいこと (回答者数に占める割合)



「賃金・諸手当の改善」が、小中より特に高校で大きな要求となつていま

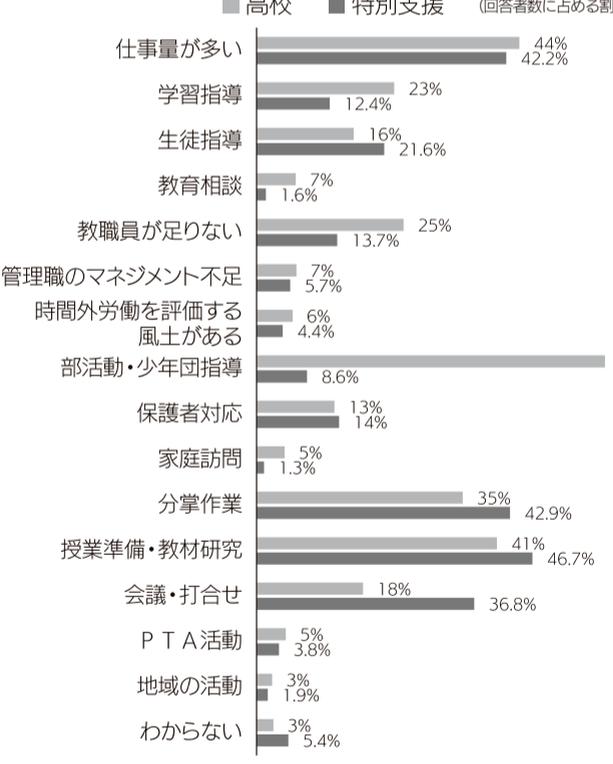
「職場で改善、実現してほしいこと」として、年代・職種を問わず一番多かったのは、「教員免許更新制度の廃止」で、回答者数に占める割合は実に59%でした。高教組は「子どもた

### 長時間労働



調査の方法と項目について  
 【実施期間】2016年7～9月  
 【対象】全道の小中・高(道立)・特別支援学校  
 【調査項目】  
 ・基本事項(年齢、性別、学校種別、地域、職種、任用形態)  
 ・賃金・労働条件について(賃金、諸手当、年休、特別休暇、勤務時間、部活動、時間外労働、改善を求めること)  
 ・労働組合の印象について(加入の有無、評価・イメージ)  
 【回答方法】選択式マークシート(一部複数回答)および自由記述  
 【集計方法】全体、組合加入・未加入の別、年代別、学校種別に割合を算出

### 時間外労働が発生する主な理由



「部活動」特別支援学校

超勤の理由は、高校では「部活動」、特別支援学校

### 部活動の負担

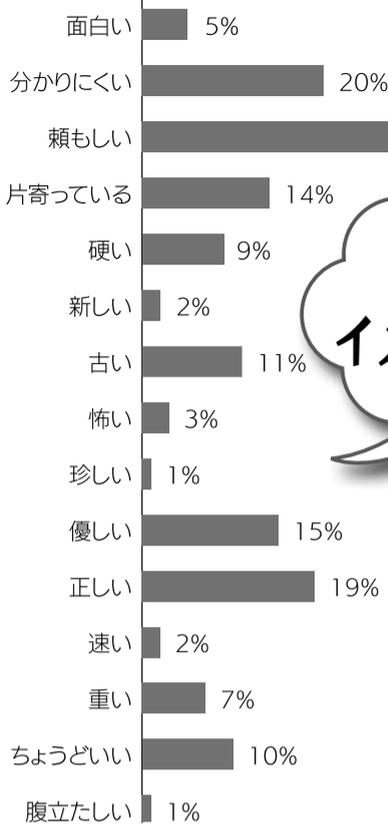
「部活の顧問を引き受けるかどうかの選択権」を求め、署名が文科省に提出されたことを契機に、今、部活動問題が注目を集めています。アンケートには「部活動からの生徒指導も良い効果を生んでいると思うので制限をかけるような動きはやめてほしい」という意見とともに、「ブラック部活」という言葉を最近耳にする。部活と労働の在り方について追究していただければ幸いです。

道教委に抜本的対策を要求  
 道高教組はこのような結果を受け、道教委に対して「時間外の部活動指導について、割振り変更業務の対象とすること」という従来の要求に加え、①「外部指導者の活用をすすめる、指導や引率の委任が行えるよう制度を整備すること」、②「部活動指導による長時間過密労働の実態等を、保護者、地域に啓発すること」、③「地域クラブの充実を含め、社会教育との連携や移行に向けた取り組みを推進すること」等を新たに加えました。

また、学校に対して①「希望と納得を原則とし、顧問を強制しないこと」、②「複数顧問体制となるように、部活動の数を設置すること」、③「休日の1日を含め、1週間に2日以上は顧問の休養日を設けること」等を指導するよう求めています。今後も、道高教組は労働条件改善に建設的かつ具体的にまいります。

未加入者が寄せられています。また、アンケートでは、高校の5割が「部活動指導が負担」と回答し、「負担ではない」は1割以下でした。「教職員生活についての満足度」が、高校よりも特別支援学校で高くなったことも、部活動指導の影響があると考えられます。

(複数回答)



### 組合のイメージは?

「辛口」のご意見も頂戴しました

根本的に解決していくためには政治を変える必要があるのではないのでしょうか。

### 高教組は

高教組は日本の労働運動が陥ってきた労働組合による「特定政党支持押しつけ」の誤りに断固反対してきた長年の歴史をもっています。しかし、そのことと労働組合の活動を経済活動に限るべきという見解を同一にすることはできません。今回のアンケートで改善要求がいちばん多かった免許更新新制も、教育統制をねらった安倍政権(第1次)によって制定されたことを考えれば、廃止のためには政治的な運動も不可欠です。賃金、労働条件も多くの場合は制度・政策・予算にかか

わり、使用者(道教委)との団体交渉だけでは要求を実現させることが困難だからです。「少人数級実現」「教育予算拡充」などを求める署名や道議会への請願では高教組は自民党、民進党、公明党はじめ道議会の全会派と懇談し、紹介議員になつていただくなど活動を前進させています。憲法違反の安保法制発動阻止の声を上げ続けることにも「教え子を再び戦場に送るな」の綱領を持つ教職員

「せび!あなたも加わって!」 今回のアンケートを通じて、「筋の通った意見」「正論」を言い続ける「組合ならではの」姿勢とともに、このアンケートも含めたりアルな職場の声に、もっともつと耳を傾け、組合の「見える化」にも努力しなければと思いましたが、でも、そのためには必要なのは、もっと多くの職場の声を聞き、いっしょに声を上げてくれる「仲間」(あなた!)なのです。そして「組合員」ですが、「資本・行政からの独立」「政党からの独立」「一致する要求での行動」を原則に、「全道的なつながり」「すべての地域での支部・分会活動」「教職員組合としての教育研究活動」「少数職種を含む専門部活動」を支える高教組の「組合費」は決して安いとは言えません。それがより共通の要求実現のための活動を支えられています。

- 組合未加入のみみなさんからもたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございます。
- 組合は最後の砦だと思っています。いろいろ問題点もあるとは思いますが、なくしてはならないと思います。特に最近強く思うようになりました。(50代、組合員)
  - 職場の民主化、教育の公平、公正化、平和を守る取り組みを広げ、大きく組織について下さい。(50代、組合員)
  - 現在の職場の管理職(主に教頭)に不満しかありません。ワンマンの下は困っています。(20代、未加入)
  - 職場の意見をあげていただいているので、ありがたく思っています。これからもよろしくお願いします。(30代、未加入)
  - 加入していないのに権利だけいただき、話も聞いていただいているので、うれしい反面申し訳なく思っています。(30代、未加入)
  - ごくろうさます。いろいろと働きかけたり守ったりしていただけて感謝しています。個人で判断して動いてはいますが、協調していきたいです。(50代、未加入)
  - 敷居が高い。しっかりとした考えを持っている人の集団といったイメージがあります。本当は若い先生方にやさしく学習指導の勉強会など実施しているはずですが、敷居が高く感じられます。イメージの問題ですいません。(40代、未加入)
  - 資料が多すぎて読むのが大変です。様々な取組・指示がありますが、負担を感じることもあります。特に組合員の少ない本校の場合とても厳しいものを感じます。(50代、組合員)
  - 組合員活動のみを優先されている傾向が強い。(50代、未加入)
  - 賃金・労働環境・福利厚生に力を入れ、国旗・国歌・政治活動についてはする必要がない。もう管理職に権限がないので道教委等の決定機関に組合の幹部の方が入って欲しいです。(30代、未加入)
  - 気軽に話せる場だと思うので個々の職場での悩みを共有し、少しでも解決できればと思う。(40代、組合員)
  - いつもお疲れ様です。(30代、未加入)
  - 最後の砦です。がんばりましょう。(60代、組合員)
  - 自分自身の活動が不足です(反骨)でも忙しくて余裕がなく手がまわらないのが実情です。(言い訳?かな)(50代、組合員)
  - 高教組にもっと頑張ってほしい。人数を増やしてほしい。(50代、組合員)
  - 何でも非・否ではなく、積極的な提案や是々非々のメリハリのつけた体制姿勢が好ましいとおもう。(40代、未加入)
  - 思想の片寄りがなければ…(年代不明、未加入)
  - 人間関係が希薄になれば、組合から離れていく。長く頼ることはないが、1、2年の付き合いでも組合を20年以上続けている私です。面倒を見てもらい、今がある。(40代、組合員)
  - 自分にはできない活動をしていただけて助かっている。教職員全体のためにもこれからの頑張って下さい。(30代、未加入)
  - 正しいことは堂々と正しいと言い続けましょう。(50代、組合員)
  - 職場に政治的思想を持ち込まないで下さい。(30代、未加入)
  - 皆さんの活動で自分の考えが明確になる。応援している。(40代、未加入)
  - 私たちや子どもたちのために、ありがとうございます。とても頼もしく思っている。(40代、未加入)
  - 教職1年目の期限付職員ですが、組合の加入を検討していますが加入方法がよくわかっていません。加入することが可能であれば、お声をかけていただきたい。(20代、未加入)
  - 現在、諸事情により加入できていないが、本来労働者は労働組合に加入すべきだし、その活動は保障されるべきという考えはある。こんな時代だからこそ頑張ってほしい。(20代、未加入)
  - 政治闘争ではなく、教育職場・教育職員の改善に全力で臨んで下さい。(60代、未加入)
  - 今後とも頑張って下さい。共感できることがあれば、非組の人々も交えて共に行動していきましょう。(50代、未加入)
  - 日々の活動ありがとうございます。(60代、組合員)
  - なかなか手助けできずにごめんなさい。その存在の大切さはよく分かっている。(50代、未加入)
  - これからも情報提供よろしくお願いします。(40代、未加入)
  - 政治運動をやめて、純粋な労働運動だけならば加入してもよい。憲法とか政権批判(というより、人格批判)をしては入るに入れない。(40代、未加入)
  - 私たちの労働環境改善のため、これからもがんばってください。応援しています。(30代、未加入)
  - どんな学校にしていきたいのかをみんなで考えて学校づくりをしていきたい。(50代、組合員)
  - 先生方に休みを~!(40代、組合員)
  - 組合活動のなかで学ぶ機会を多くもらっています。(20代、組合員)

今回みなさんにご協力をお願いした「職場実態・要求アンケート」には、全道の1677人の教職員のみならずみなさんの回答と貴重なご意見を頂戴しました。こんなにもたくさんの方から教職員のみならずご協力いただいたことに、まず心から感謝申し上げます。そして「もっとがんばって」「頼りにしています」という激励をたくさん頂きました。ありがとうございます。これからも、子どもたちと教職員の間を力強くつなぐために力を尽くしたいと思います。

一方、「高教組のイメージ」をお聞きした設問への回答では、全体では「頼もしい」(499人、30%)が最多だったのですが、次に多かったのは「分かりにくい」で20.2%、そのあと「正しい」19.3%、「優しい」14.5%、「偏っている」13.5%、「古い」11.0%と続きました。また、「頼りにしています」という声の一方「職場に政治的」

その一つは「職場に政治的」のこをもち込まないで「特定政党支持押しつけ」の誤りに断固反対してきた長年の歴史をもっています。しかし、そのことと労働組合の活動を経済活動に限るべきという見解を同一にすることはできません。今回のアンケートで改善要求がいちばん多かった免許更新新制も、教育統制をねらった安倍政権(第1次)によって制定されたことを考えれば、廃止のためには政治的な運動も不可欠です。賃金、労働条件も多くの場合は制度・政策・予算にかか

「せび!あなたも加わって!」 今回のアンケートを通じて、「筋の通った意見」「正論」を言い続ける「組合ならではの」姿勢とともに、このアンケートも含めたりアルな職場の声に、もっともつと耳を傾け、組合の「見える化」にも努力しなければと思いましたが、でも、そのためには必要なのは、もっと多くの職場の声を聞き、いっしょに声を上げてくれる「仲間」(あなた!)なのです。そして「組合員」ですが、「資本・行政からの独立」「政党からの独立」「一致する要求での行動」を原則に、「全道的なつながり」「すべての地域での支部・分会活動」「教職員組合としての教育研究活動」「少数職種を含む専門部活動」を支える高教組の「組合費」は決して安いとは言えません。それがより共通の要求実現のための活動を支えられています。

「せび!あなたも加わって!」 今回のアンケートを通じて、「筋の通った意見」「正論」を言い続ける「組合ならではの」姿勢とともに、このアンケートも含めたりアルな職場の声に、もっともつと耳を傾け、組合の「見える化」にも努力しなければと思いましたが、でも、そのためには必要なのは、もっと多くの職場の声を聞き、いっしょに声を上げてくれる「仲間」(あなた!)なのです。そして「組合員」ですが、「資本・行政からの独立」「政党からの独立」「一致する要求での行動」を原則に、「全道的なつながり」「すべての地域での支部・分会活動」「教職員組合としての教育研究活動」「少数職種を含む専門部活動」を支える高教組の「組合費」は決して安いとは言えません。それがより共通の要求実現のための活動を支えられています。

「せび!あなたも加わって!」 今回のアンケートを通じて、「筋の通った意見」「正論」を言い続ける「組合ならではの」姿勢とともに、このアンケートも含めたりアルな職場の声に、もっともつと耳を傾け、組合の「見える化」にも努力しなければと思いましたが、でも、そのためには必要なのは、もっと多くの職場の声を聞き、いっしょに声を上げてくれる「仲間」(あなた!)なのです。そして「組合員」ですが、「資本・行政からの独立」「政党からの独立」「一致する要求での行動」を原則に、「全道的なつながり」「すべての地域での支部・分会活動」「教職員組合としての教育研究活動」「少数職種を含む専門部活動」を支える高教組の「組合費」は決して安いとは言えません。それがより共通の要求実現のための活動を支えられています。

## 教職員・子どもたちの笑顔あふれる学校へ、これからもがんばります!



「組合は勤務条件や学校の問題に専念すべき」というもの。もう一つは活動内容(組合費)についての疑問です。憲法学者の9割以上が憲法違反と断じた安保法制の強行など、暴走する政権への批判は労働組合として当然とはいえ、主張や活動が独りよがりなものになってはいないか、常に心にかけていかなければと考えています。しかし、どうでしょう。勤務条件や教育の問題を、

たしかに、労働組合は労働者の勤務条件に関して使用者と交渉し、場合によっては共通する要求でストライキも行い、実現をめざす点で他の組織には決して代われない特別な役割を担っており、思想、信条、政党支持の違いを超えて労働者が団結する組織であること考えれば、労働者の間でもしばしば見解を異にする政治問題や選挙に関するとりくみを行うときに注意が

「せび!あなたも加わって!」 今回のアンケートを通じて、「筋の通った意見」「正論」を言い続ける「組合ならではの」姿勢とともに、このアンケートも含めたりアルな職場の声に、もっともつと耳を傾け、組合の「見える化」にも努力しなければと思いましたが、でも、そのためには必要なのは、もっと多くの職場の声を聞き、いっしょに声を上げてくれる「仲間」(あなた!)なのです。そして「組合員」ですが、「資本・行政からの独立」「政党からの独立」「一致する要求での行動」を原則に、「全道的なつながり」「すべての地域での支部・分会活動」「教職員組合としての教育研究活動」「少数職種を含む専門部活動」を支える高教組の「組合費」は決して安いとは言えません。それがより共通の要求実現のための活動を支えられています。

「せび!あなたも加わって!」 今回のアンケートを通じて、「筋の通った意見」「正論」を言い続ける「組合ならではの」姿勢とともに、このアンケートも含めたりアルな職場の声に、もっともつと耳を傾け、組合の「見える化」にも努力しなければと思いましたが、でも、そのためには必要なのは、もっと多くの職場の声を聞き、いっしょに声を上げてくれる「仲間」(あなた!)なのです。そして「組合員」ですが、「資本・行政からの独立」「政党からの独立」「一致する要求での行動」を原則に、「全道的なつながり」「すべての地域での支部・分会活動」「教職員組合としての教育研究活動」「少数職種を含む専門部活動」を支える高教組の「組合費」は決して安いとは言えません。それがより共通の要求実現のための活動を支えられています。

「せび!あなたも加わって!」 今回のアンケートを通じて、「筋の通った意見」「正論」を言い続ける「組合ならではの」姿勢とともに、このアンケートも含めたりアルな職場の声に、もっともつと耳を傾け、組合の「見える化」にも努力しなければと思いましたが、でも、そのためには必要なのは、もっと多くの職場の声を聞き、いっしょに声を上げてくれる「仲間」(あなた!)なのです。そして「組合員」ですが、「資本・行政からの独立」「政党からの独立」「一致する要求での行動」を原則に、「全道的なつながり」「すべての地域での支部・分会活動」「教職員組合としての教育研究活動」「少数職種を含む専門部活動」を支える高教組の「組合費」は決して安いとは言えません。それがより共通の要求実現のための活動を支えられています。

「せび!あなたも加わって!」 今回のアンケートを通じて、「筋の通った意見」「正論」を言い続ける「組合ならではの」姿勢とともに、このアンケートも含めたりアルな職場の声に、もっともつと耳を傾け、組合の「見える化」にも努力しなければと思いましたが、でも、そのためには必要なのは、もっと多くの職場の声を聞き、いっしょに声を上げてくれる「仲間」(あなた!)なのです。そして「組合員」ですが、「資本・行政からの独立」「政党からの独立」「一致する要求での行動」を原則に、「全道的なつながり」「すべての地域での支部・分会活動」「教職員組合としての教育研究活動」「少数職種を含む専門部活動」を支える高教組の「組合費」は決して安いとは言えません。それがより共通の要求実現のための活動を支えられています。